

さあ、飛びにいこう!



グライダーを積む
車にグライダーを積んで
テイクオフ場へ出発

セットアップ

グライダーを組立てます
所要時間：約10分



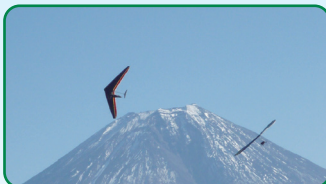
プレフライトチェック

フライト前の安全確認



テイクオフ

斜面を走って離陸し
ハーネスに足を入れる



ソアリング

旋回して上昇気流を
捕える

ランディング準備

足を出して着陸姿勢に
入る



ランディング

風に向かって
フワッと着地



みんなが知りたい! ハング Q & A

- Q** 空を飛ぶのは風まかせですか?
- A** いいえ、簡単な操作でコントロールでき、自分の行きたい方向に飛ぶことができます。失速しても自動的に回復します。
- Q** 高いところから降りるのだけですか?どれくらい長く飛べますか?
- A** 上昇気流に乗ることによって高度を上げることができるので、条件次第で2~3時間飛ぶこともできます。上昇気流を乗り継ぐことで100km先まで飛ぶことも可能です。
- Q** 始めるのに制限はありますか?
- A** 体重約40kg以上、身長約140cm以上の健康な方であればフライトできます。特別な運動神経は必要ありませんが、自転車に乗れる程度のバランス感覚が必要です。パイロット技能証の取得は16歳から可能です。
- Q** ライセンスは必要ですか?
- A** はい。JHFが発行するライセンス(技能証)を取得する必要があります。
- Q** 一年中飛べますか?
- A** フライトエリア(飛行場所)の風向き等、気象条件によって飛べる時期が異なります。一年中飛べるエリアも珍しくありません。
- Q** 中古の機材はありますか?
- A** はい、あります。各スクールにお問い合わせください。
- Q** どこで習うことができますか?
- A** 全国各地にあるJHF登録スクールで講習を受けることができます。希望する地域のスクールを選んでお問い合わせください。JHFでも登録スクールをご紹介します。

お問い合わせ先

発行元

公益社団法人 日本ハング・パラグライディング連盟

〒114-0015 東京都北区中里1-1-1-301
URL: <https://jhf.hangpara.or.jp/>

JHF
Japan Hang & Paragliding Federation

ハング グライダーで 飛ぼう!



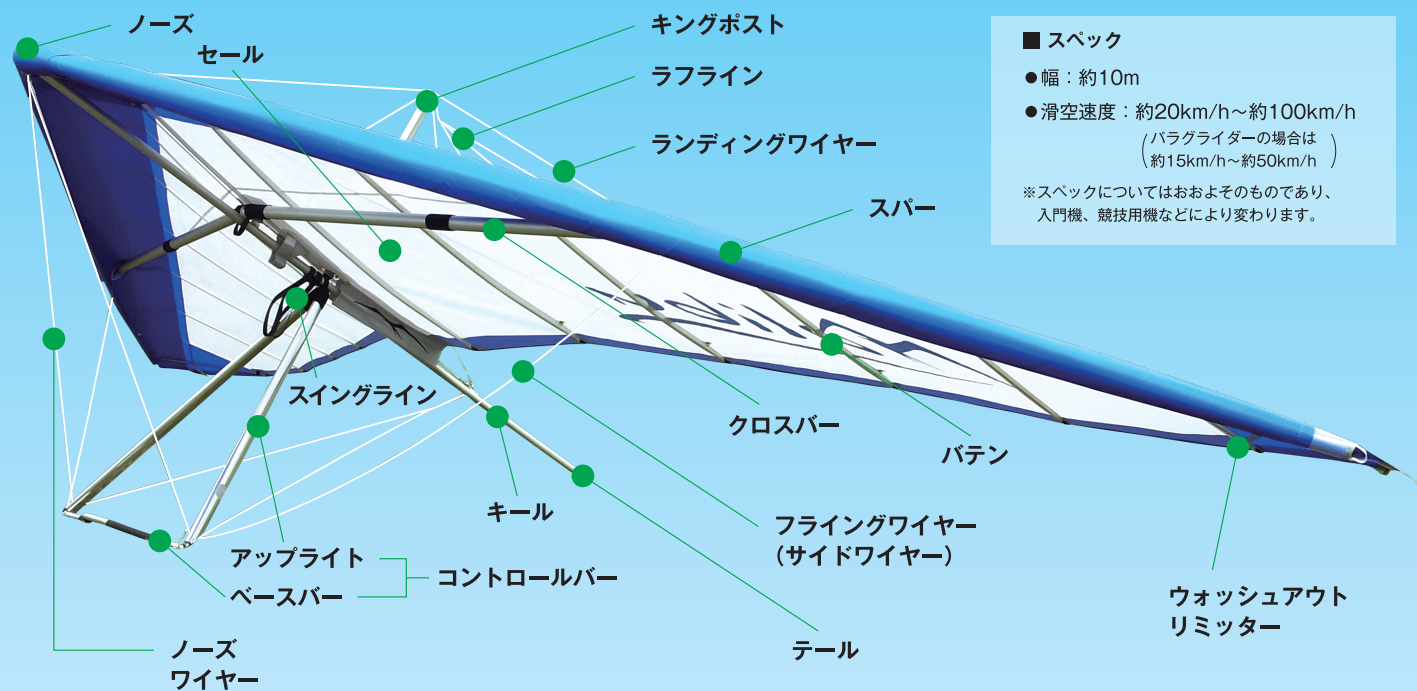
憧れの空へ TAKE OFF!

公益社団法人
日本ハング・パラグライディング連盟(JHF)

MECHANICS

ハンググライダーの構造

■ ハンググライダーは大きく分けて、翼とコントロールバーから成り立っています。



■ スペック

- 幅：約10m
- 滑空速度：約20km/h～約100km/h
(パラグライダーの場合は
約15km/h～約50km/h)

※スペックについてはおおよそのものであり、入門機、競技用機などにより変わります。

ハーネス

機体と体をつなぐ重要アイテム

ハーネスとは、パイロットがハンググライダーの下にうつぶせの姿勢でぶらさがって飛ぶための布製の道具です。ハーネスが体全体を支えてくれるので、腕で体重を支える必要はありません。初心者用、上級者用、競技用などがあります。ハーネスの腰の部分にはメインラインと呼ばれる主索が固定されており、メインラインの先端にはカラビナが取り付けられています。

一方、ハンググライダー（機体）のキールにはスイングラインというベルトが固定されています。このスイングラインにカラビナを掛けることで、ハーネスは機体から吊り下げられます。



ハーネスには足ベルト（レッグストラップ）が付いていて、これに脚を通すことによってスタンディングポジションでも体重を支えることが可能です。

また、緊急時に備えてレスキューパラシュートが収納されています。これは、万が一の状況に陥った時にのみ使用します。

空飛ぶライセンスを取得しよう

大空を飛んでみたくなったら、スクールに入校してライセンスを取得しましょう。JHF公認のスクールでは様々な講習スタイルがあります。最初は地上での練習になりますが、繰り返し練習しグライダーを操れるようになると10秒程度足が地面から離れるようになります。それはあなたに羽が生えた瞬間です。



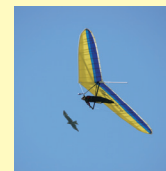
憧れの大空へ

ライセンスを取得したらいいよ山の上から大空へ飛び立ちます。上空から見渡す景色はまるで自分が鳥になったよう。飛ぶことを覚えたあなたは、まさに「自由」を手に入れたのです。



ソアリングで、より高い世界へ

テイクオフとランディングが安全確実にできるようになると、サーマルと呼ばれる熱上昇風に乗ることを習得します。ソアリングが上達すると、雲の高さまで到達でき、水平線を見れば地球の丸みを実感するでしょう。また雲が魅せる幻想的な光景に出会ったりといくつもの感動体験があなたを待っています。



舞台は日本の空から世界の空へ

一人前のパイロットになると日本各地のフライトエリアで飛べるようになります。ハンググライダー仲間と計画を練ってツアーに行ってみましょう。四季の変化を楽しめるエリア、富士山近くのエリア、夕日が綺麗な海岸沿いのエリア、エリアそれぞれに楽しみ方が異なります。遠くのエリアで飛び、温泉に入って、美味しいものを食べる。これもハンググライダーの醍醐味です。国際技能証を取得すればさらに空は広がり、世界の絶景ポイントを空から眺めることも可能になるのです。

